

## 第584回 5月度大会レポート

平成26年5月10日(土) 天候:晴れ

【会場】徳島 堂ノ浦 斎藤渡船

レポート:藤阪

会社より20:00頃に帰宅し田邊さんに23:00頃迎えに行くとTELを入れ、食事を取り仕度を整え仮眠をとり自宅を出る。23:00過ぎに田邊さん宅に到着。乗り合わせサワムラに向かう。事前に予約を入れていたボケを購入するとともにオキアミを購入しマックスに向かう。混ぜ物の袋、オキアミを購入し高速に乗る。

途中、淡路SAで秋山副会長と待ち合わせをし若干の休憩を取り斎藤渡船に向かう。

2:00過ぎ斎藤渡船駐車場に到着し仮眠をとる(ウトウトする程度)。

3:00を回った頃より参加者が続々と到着されたので着替えを済まし、荷物を途中まで運ぶ。3:40頃より順次受け付けを始められ筏の抽選を行い、13号筏の2番となり1番船での出船の為、道具を積み込む。

4:30頃大会の開会挨拶、注意事項の説明が有り出船を待つ。

当日の参加者は11チーム35名です。

まだ暗い中、田邊さんが見送りに来られ『ガンバッテや』と声を掛けて戴き、1番船での渡船が開始される。順次抽選で当たった筏に乗り込まれ私たちは一番奥に近い筏となる。出船前からあいにく風が吹き釣り難くなると覚悟し場所決めとなる。1番最初の方が風を避ける為テント横を選択(東向き)されたので、私はセオリーに従い陸向きの右側角付近を選択(渡船場を背中に向ける)。順次仕度に掛かり、全員が土の準備にかかり、仕掛けを整え開始時間の5:30を待つ。5:20頃に右奥の7号筏に2番船の方たちが到着されるのを見ながら時間を待つ。5:30になったので同乗の2人に声を掛け釣を開始する。まず前回のマル拓で残っていたボケの解凍した物をアンコに8個程投入し刺しエサにボケを付けダンゴに包み落とし込むがダンゴから出ても変化が無く引上げ繰り返す。3回目の投入でボケが出てしばらくするとわずかに竿先を抑え込む当たりが出るがなかなか竿先が入り込まない少し送り込みわずかに竿先が入った瞬間に大きく合わせる竿がしなりうまく掛けることが出来心地よい引きを感じながらやり取りを繰り返す、そこそこの引きで30は超えていると期待しながら取り込んだのは40cm前後のチヌでした。

時計を見ると6:05、2匹目を期待しながら打ち返すが変化が無い。風もいっこうに止む気配もなく天気は良いが身体が少し冷え込む(防寒代わりの合羽を着込んでいるが肌寒く感じる)。

打ち返すこと数時間、気が付くと午前9:00を回った所、あまりにも変化が無いので松元会長に連絡を入れ状況を報告し、再び打ち返すが一向に釣れる気配は無い。左隣に居られる阪神さわやかなの池田氏もいろいろと試されている様で苦戦されている。寒さと眠気でついウトウト気が付けば11:00を回った所(1時間弱は眠っていた)。

潮の流れも変化が無く、エサもオキアミ、ボケ、練り餌等繰り返すが魚の気配すら無い状況が続く、弁当の手配の見回り船で状況を聞くと今の所全体で3匹との事どうにか大会は成立との事、時間もまだ有るので納竿迄頑張ってくださいと声を掛けて戴く。

昼を回り、日差しは有るものの風の影響で肌寒く感じる。昼食のおにぎり、菓子パンを食べ再び打ち返していた所、右後ろで大きく竿が曲がっているもしやと思っていた所、上がってきたのはボラ……周りにボラひょっとしてと期待を込め打ち返していた所、ダンゴをつつく当たりが出始める、ボラ?ダンゴから刺しエサが出ても反応無し、徐々に送っていき様子を見るが反応は無い、ちょこちょことダンゴをつつく当たりは有るもののそれまでの状況。

結局、朝の時間に釣った一匹に終わる。

【結果】藤阪:1匹 40.9cm

秋山副会長、田邊氏は残念ながら釣果なし

秋山副会長はキス、コチ、田邊氏はアジを釣られています。

全体で5匹の釣果のにとどまり、何となく私が個人2位、団体も2位となり18日の決勝大会に進む事になりました。14日の関西チヌ研Bチームにも期待しています。